

平成 29 年度 事 業 報 告

1 普及啓発事業

(1) 賛助会員

がん征圧運動に協力していただく賛助会員(維持会員)の拡大に努めた。個人会員は 330 人、法人会員は 121 件であった。

(2) がん征圧月間運動

日本対がん協会と日本医師会は 9 月を「がん征圧月間」としており、また、北海道は 9・10 月を「北海道がん征圧・がん検診受診促進月間」としている。当協会は両者と協力し、9・10 月重点的にがん征圧運動を行っている。具体的な取組みとしては

ア 「北海道がん征圧・がん検診受診促進月間」行事として、北海道庁ロビーにおいて「がん予防普及パネル展」を開催した。

イ がん検診事業の拡大をはかるため、地域団体と協力して街頭PRを行った。

ウ 広報資料・がん関係資料を報道関係者に積極的に提供し、新聞・テレビ・ラジオ等メディアを通じてがん征圧月間のPRを行った。

エ 北海道医師会と連携し、がん予防ポスターを道内の医療機関及び市町村へ配付した。また、官公庁に協力を得て、がん検診受診促進のための懸垂幕・看板を提示してもらい、PRを行った。

(3) がん予防道民大会

がんに関する正しい知識を広く道民に普及することにより、がん予防活動の実践とがん検診事業の進展を図ることを目的として、昭和 40 年以来、がん征圧月間の中心行事として全道で開催している。

今年度は、北海道・恵庭市・北海道健康づくり財団と共催し、数多くの関係団体の協賛・後援のもと、10 月 27 日(金)、恵庭市民会館において次のとおり開催した。

本大会には、全道から 800 名が参加した。又、健康教育の一環として地元高校生の参加もあり、盛会裡に終了した。

大会の主な行事

○ がん予防功労者表彰

受賞団体 美唄市、浦臼町、美瑛町

○ 優良がん対策推進企業表彰

アフラック札幌総合支社、第一生命保険株式会社

○ 特 別 講 演

「肺がんが怖くなくなる日を目指して」

演 者 KKR 札幌医療センター 病院長 磯部 宏氏

○ 健康講演

「神様に生かされた理由(わけ)」

演者 NPO 法人日本がん・生殖医療学会 理事 阿南 里恵氏

(4) 啓発セミナー

ア がん予防学級

一般市民を対象に、がんに関する正しい知識の普及を図るため、札幌及び旭川センターで開講し、延べ 129 人が受講した。

イ 北海道家族の健康をまもる講習会

北海道健康をまもる地域団体連合会・北海道食生活改善推進員協議会、北海道結核予防会と共催し、平成 29 年 7 月 7～8 日の 2 日間、美瑛町国立大雪青年の家において、全道から参加した 51 名の受講者にごがん・結核等に関する講習会を開催した。

ウ 講習会等

地域住民や保健推進員などを対象に、19 回、1382 名へ講演・講習会等を行った。

(5) がん対策の概況

がん対策の概況については昭和 45 年から毎年発行しており、平成 28 年度実績を収録したものを発行した。

(6) その他情報発信

ア 機関誌「しらかば」の発行

北海道対がん協会の機関誌である「しらかば」を年 3 回発行した。

イ ホームページの充実

近年、インターネットが年齢を問わず活発に利用されていることから、ホームページでの情報提供に努めた。

ウ メディアの活用

全道版の雑誌や FM ラジオなど、メディアを通じて、がん検診の PR を行った。

(7) 普及啓発の推進

ア 地区組織との連携

がんに関する正しい知識の普及、及びがん検診事業の拡大を図るため、各種団体・地区組織と連携を行った。

イ 企業との連携

ピンクリボン運動等、がん征圧の趣旨に賛同する企業と連携し、工場見学と検診実施を組み合わせたツアーを企画する等、がんの知識の普及と検診の拡大を図った。また、事業所等の職員向けの健康教育にも積極的に講師を派遣した。

ウ ボランティア団体への支援

ピンクリボン運動等の啓発活動に取り組んでいる市民団体を支援し、その団体の協力のもと検診の拡大を図った。

エ 健康まつり等への参加

各市町村が行う健康まつり等に協力し参加者へ啓発活動を実施した。

オ パンフレット、リーフレット、ポスター等

パンフレット、リーフレット、ポスター等を作成配布し、がんに関する正しい知識の普及、及びがん検診事業の拡大を図った。

(8) 各種がん対策会議

がん検診事業を拡大し受診率の向上をはかるため、次のとおり会議を開催した。

ア がん対策推進会議

次年度の事業計画を円滑に推進するため、北海道と共催で、保健所・市町村・事業所関係者を対象に「がん対策推進会議」を次のとおり開催した。

○日時、場所

平成 29 年 10 月 16 日(月)13:00～16:00 ホテルポールスター札幌

平成 29 年 10 月 18 日(水)13:00～16:10 旭川大雪クリスタルホール

平成 29 年 10 月 23 日(月)13:00～16:00 帯広市保健福祉センター

平成 29 年 10 月 24 日(火)13:00～16:00 釧路がん検診センター

○ 報告事項

① 北海道からの報告

・北海道のがん検診について

② 北海道対がん協会からの報告

・平成 30 年度検診の実施計画について

・がん検診の精度管理について

・乳がんのエコー検診について

・胃がん検診について

・子宮頸がんの液状化検体法の導入と自己採取 HPV 検査について

○ 講演

札幌会場:「消化器のがんについて」

北海道対がん協会札幌がん検診センター 所長 河原崎 暢

旭川会場:「子宮頸がん検診における細胞診と HPV 検査」

北海道対がん協会旭川がん検診センター 婦人科部長 笠茂 光範

行政の取組紹介 旭川市の事例「HPV検査の導入について」

旭川市保健所 次長 向井 泰子氏

帯広・釧路会場:「内科のがんについて」

北海道対がん協会釧路がん検診センター 所長 松浦 邦彦

イ 日本対がん協会 東北・北海道ブロック会議

東北6県支部が集い、事業状況等について情報交換を行った。

(平成 29 年 11 月 9 日(木)青森県にて開催)

ウ 各センター所在地と北海道対がん協会とのがん検診打合せ会議

がん検診を、円滑かつ効率的に実施するため、各センターが所在する札幌市、旭川市、釧路市と打ち合わせ会議を開催し、協議した。

(9) 受診率の向上

ア 受診率向上委員会の充実強化

受診勧奨方法の検討等、受診率向上策を検討・実施した。

イ 未受診者への検診勧奨

チラシ約 25 万枚、ハガキ約 4 万 3 千枚を作成、市町村へ提供し、未受診者への働きかけを行った。

ウ 受診勧奨事業者との業務提携

①株式会社 ATM との業務提携

江別市内にコールセンターを設け、市町村検(健)診の予約受付業務を代行する、(株)ATM(本社:東京)と業務提携を行い、新たな市町村からの検(健)診受託及び検(健)診受診率向上に向けた検討を行った。

②株式会社キャンサースキャンとの業務提携

市町村毎に検診未受診者の傾向等についてデータ分析し、個々に有効な文書等を発送する業務により、他都府縣市町村の受診率向上対策に実績のある、(株)キャンサースキャン(本社:東京)と業務提携を行い、受託市町村の受診率向上及び新規受託に向けての検討を行った。

エ 事業所などへの検診勧奨

検診が未実施の小規模事業所に対し積極的に働きかけを行い、がん検診の定着化をすすめた。

オ 日曜検診の実施

3検診センターで平日受けられない人などを対象に、がん検診と各種検診(健診)を 16 日間実施し延べ 2,507 人が受診した。

(10) 行政との連携強化

受診率の向上に向けて、北海道をはじめ市町村と連携強化し推進した。

(11) センター検診の充実

ア センター利用のPR

札幌市・旭川市・釧路市内の町内会へ積極的に検診をPRし、センター利用の受診拡大をはかった。

イ 人間ドックの受診拡大

標準コースに CT 等を追加した、プレミアムコースを積極的に PR し、受診勧奨を行った。

ウ ホームページからの予約

夜間や休日も予約を受けられるよう、ホームページに予約フォームを設置し管理した。

(12) 検診設備(機器)の充実

ア LBC 検診標本作成器の購入

子宮頸がん検診の精度向上のため導入するLBCの実施に向け、標本作成器一式を、北海道の補助により購入した。

イ 巡回検診車の購入

公益財団法人 JKA の補助事業により胃肺検診車を、北海道の補助により、エコー搭載可能乳房検診車を購入し、道内巡回検診事業の強化を行った。

(13) その他

ア 北海道がん対策基金の事務局運営

当会は事務局として基金の管理・運営を行っている。平成 29 年度末の寄附額は 17,838,127 円であった。また、道内のがんに関する活動を行う 3 団体へ 78 万 3 千円を助成した。

イ がん電話相談事業

専任の相談員を置き「がん電話相談」事業を実施しているが、平成 29 年度の相談件数は、60 件(札幌市内 55 件、他市町村 5 件)であった。これを性別で見ると、男性 15 人、女性 45 人、部位別では、肺、大腸、膵臓がんの順であった。

ウ 禁煙運動への参加

北海道禁煙週間実行委員会に参加して、WHOが提唱する世界禁煙デーを中心とする諸行事に参加協力した。

エ 札幌市がん対策普及啓発キャンペーン実行委員会

実行委員として活動すると共に、H29 年度から 7 年間の予定で、当会が事務局を担うこととなった。

2 調査研究事業

(1) 学会研修

日本消化器がん検診学会北海道支部の主催する医師・放射線技師・保健師等の合同学会に参加・協力した。

また、職員の資質の向上をはかるため、日本臨床細胞学会・日本消化器がん検診学会北海道地方会・北海道公衆衛生学会等に派遣し、5 学会で延べ 11 人が発表した。

(2) 厚生労働省「がん対策のための戦略研究事業」

「乳がん検診における超音波検査の有効性を検証するための比較試験」の研究団体として参加。

(3) 研究事業

子宮頸がん検診受診者の内、同意を得られた方に対して、細胞診に加えHPV-DNA検査を併用実施し、これにより子宮頸部病変の検出における、HR-HPVの検出または遺伝子型 16 型/18 型判別の実有効性を検討することを目的として行った。

研究名 「北海道におけるHPV併用検診臨床研究」
研究統括責任者 北海道大学大学院 医学研究科学婦人科学分野 櫻木範明教授
研究実施医療機関 北海道大学・札幌医科大学・旭川医科大学・北海道対がん協会

3 会議開催状況

(1) 理事会

第1回理事会 平成29年6月5日(月) 場所 会議室

第2回理事会 平成30年3月16日(金) 場所 会議室

(2) 評議員会

第1回評議員会 平成29年6月28日(水) 場所 会議室

第2回評議員会 平成30年3月29日(木) 書面による

(3) 四役会

第1回 平成29年5月29日(月) 場所 役員室

第2回 平成29年8月30日(水) 場所 役員室

第3回 平成29年12月25日(月) 書面による

第4回 平成30年2月28日(水) 場所 役員室

4. 集団検診事業

総括表

(単位：人)

部位別		センター別	合 計	札 幌	旭 川	釧 路
胃 が ん	検 診 車		82,449	46,457	23,416	12,576
	検 診 センター		25,944	15,300	7,216	3,428
	計		108,393	61,757	30,632	16,004
	計 画 数		118,660	68,950	32,300	17,410
	実 施 率		91.3%	89.6%	94.8%	91.9%
子 宮 が ん	検 診 車		22,267	10,685	8,153	3,429
	検 診 センター		41,815	24,018	13,360	4,437
	計		64,082	34,703	21,513	7,866
	計 画 数		65,940	37,320	20,000	8,620
	実 施 率		97.2%	93.0%	107.6%	91.3%
乳 が ん	検 診 車		25,149	12,182	8,929	4,038
	検 診 センター		45,358	26,466	14,273	4,619
	計		70,507	38,648	23,202	8,657
	計 画 数		75,020	40,730	24,600	9,690
	実 施 率		94.0%	94.9%	94.3%	89.3%
肺 が ん	検 診 車		81,784	42,920	23,968	14,896
	検 診 センター		25,879	13,795	8,376	3,708
	計		107,663	56,715	32,344	18,604
	計 画 数		108,020	55,950	32,720	19,350
	実 施 率		99.7%	101.4%	98.9%	96.1%
大 腸 が ん	検 診 車		91,871	52,809	26,019	13,043
	検 診 センター		42,629	26,291	10,689	5,649
	計		134,500	79,100	36,708	18,692
	計 画 数		133,060	79,050	36,020	17,990
	実 施 率		101.1%	100.1%	101.9%	103.9%
小 計	検 診 車		303,520	165,053	90,485	47,982
	検 診 センター		181,625	105,870	53,914	21,841
	計		485,145	270,923	144,399	69,823
	計 画 数		500,700	282,000	145,640	73,060
	実 施 率		96.9%	96.1%	99.1%	95.6%

*肺がん検診にはヘリカルCT含む

総括表

(単位：人)

部位別		センター別	合 計	札 幌	旭 川	釧 路
前立腺がん	検 診 車		11,023	4,580	3,452	2,991
	検 診 センター		4,795	2,782	1,310	703
	計		15,818	7,362	4,762	3,694
	計 画 数		16,890	8,000	5,200	3,690
	実 施 率		93.7%	92.0%	91.6%	100.1%
特 定 健 診	検 診 車		44,067	19,242	15,422	9,403
	検 診 センター		13,412	8,536	3,368	1,508
	計		57,479	27,778	18,790	10,911
	計 画 数		58,010	27,350	19,800	10,860
	実 施 率		99.1%	101.6%	94.9%	100.5%
定期健康診断	検 診 車		20,205	16,294	2,684	1,227
	検 診 センター		7,164	4,081	1,086	1,997
	計		27,369	20,375	3,770	3,224
	計 画 数		28,174	20,004	5,170	3,000
	実 施 率		97.1%	101.9%	72.9%	107.5%
協会けんぽ (生活習慣病 予防健診)	検 診 車		747	151	415	181
	検 診 センター		6,987	4,633	1,187	1,167
	計		7,734	4,784	1,602	1,348
	計 画 数		6,710	4,200	1,300	1,210
	実 施 率		115.3%	113.9%	123.2%	111.4%
人間ドック	検 診 車		-	-	-	-
	検 診 センター		2,298	1,519	599	180
	計		2,298	1,519	599	180
	計 画 数		2,510	1,750	570	190
	実 施 率		91.6%	86.8%	105.1%	94.7%
骨 検 診	検 診 車		1,062	836	78	148
	検 診 センター		8,868	6,108	2,337	423
	計		9,930	6,944	2,415	571
	計 画 数		12,230	8,800	2,580	850
	実 施 率		81.2%	78.9%	93.6%	67.2%
婦人科超音波	検 診 車		18,190	7,425	7,883	2,882
	検 診 センター		39,751	21,989	13,626	4,136
	計		57,941	29,414	21,509	7,018
	計 画 数		56,895	31,795	17,850	7,250
	実 施 率		101.8%	92.5%	120.5%	96.8%
腹部超音波	検 診 車		237	-	237	-
	検 診 センター		3,475	2,983	141	351
	計		3,712	2,983	378	351
	計 画 数		4,250	3,500	400	350
	実 施 率		87.3%	85.2%	94.5%	0.0%
小 計	検 診 車		95,531	48,528	30,171	16,832
	検 診 センター		86,750	52,631	23,654	10,465
	計		182,281	101,159	53,825	27,297
	計 画 数		185,669	105,399	52,870	27,400
	実 施 率		98.2%	96.0%	101.8%	99.6%
合 計	検 診 車		399,051	213,581	120,656	64,814
	検 診 センター		268,375	158,501	77,568	32,306
	計		667,426	372,082	198,224	97,120
	計 画 数		686,369	387,399	198,510	100,460
	実 施 率		97.2%	96.0%	99.9%	96.7%